

「すずしろ」は大根の事。春の七草の一つです。漢字で「清白」と書きます。清武の清と名物千切り大根で有名な町にちなんで名付けられました。

宮崎市きよたけ児童文化センター

2026

すずしろ

SUZUSHIRO

No.441

ホテルきよ武

・清武総合支所

きよたけ児童文化センター

・四季の夢

・宮崎市清武文化会館

1月からスタート!

こねこねクラブ

樹脂粘土でこねこね…なに作る?



◎子どもたちの風景を写真にとって広報誌で使用する場合ががありますのでご了承ください。

おたのしみ工作 ～お祝い飾り～

お正月の飾りに…
縁起の良い鶴を折って
アレンジしてみました。



子ども達がそれぞれ
鶴のかざりや、木を作ってみたり
世界観と表現がすばらしい!

フラワーオブジェ プロジェクト



毎週違う色んな花を
作ってるよ♪
すごくきれい!
どんどん
上手くなってるね!



たのしく遊ぼう

ひもと輪ゴムを使って紙コップを協力して運ぶゲーム♪
二人組で…力を合わせて、うまくできるかな?? (^^)/



この本
オススメ
新刊です!



そのほんやさん

作者・くまくら珠美
発行者・鈴木博喜
編集・郷内厚子
発行所・株式会社理論社

下界からたびだつたひとびとがいく〈そのきっさてん〉
大きな本だには、〈そのほんやさん〉からしいれた
魅力的な本がならびます。本は今日もなにかをつないでいるようです。
かことみらい? あなたとわたし? きもちときもち?
〈そのほんやさん〉ににかけて、お気に入りの一冊をみつけましょう。

↓来館する子ども達がコレクションを
みせてくれました。



子供の頃を思い出していると私はピンとききました。たとえば、昔のプリクラのように街中で気軽に写真を撮ってその場でぶつくりとした「ボンボンドロップシール」みたいなプリクラシールが作れる機械が登場したら流行るんじゃないかと。そしてら親子で楽しめる新たなシール文化になるかもしれないと空想しています…。
これからもシール文化は子ども若者の間でいろいろな形で続いていきそうです。

清武小学校 作品展示



いま、小学生のあいだでシールがとても人気になっていますね。自分のシール帳を作って、集めたシールや友達と交換したシールを貼ってコレクションするのがトレンドみたいです。どのようなシールが人気なのかネットで検索してみると「ボンボンドロップシール」というぶつくりしたシールや、ぶにぶにしたお尻や肉球などの立体的なものが人気の様です。なのでみんなシール帳が分厚くなっています。

私が子供の頃（1990年代前後頃）もシールが流行りました。親世代の皆さんはご存知、ビックリマンシールです。当時は学校帰りにどこその駄菓子屋に入荷したと聞くと、30円を握りしめてかけつけたものです。キラキラシールをゲットした人がヒーローでした。その後、プリクラが登場して自分がシールになって、それを交換するという新たな文化がありました。コレクションしたり、交換し合ったりと、ワクワクするのはどの時代も同じです。

■ #館長 Tweet ■
シール集め

